



プレオープンから2カ月 道後オンセナート2018ガイドマップ

※10月18日現在

9月2日のプレオープンから2カ月が経過した道後オンセナート2018。10月1日からは道後温泉本館で写真家・映画監督の蜷川実花さんによるインスタレーションも始まりました。アートで彩られた道後にあなたも足を運んでみませんか。

道後オンセナート2018プレオープン公開作品



1 蜷川 実花 道後温泉本館 インスタレーション



写真家・映画監督の蜷川さんが、道後温泉本館北側および西側の障子・ガラス（一部）に花火の写真を設置。昼と夜で表情が変わる大規模なインスタレーションです。

2 宇野 亞喜良 「恋愛辞典」 道後山の手ホテル



女性からの絶大な支持を得るイラストレーター・グラフィックデザイナーの宇野さんが、昨年より創作を続けていた新作を、イングランド様式のホテルの1室の壁面に出力しました。

3 大宮 エリー 「楽園」 道後プリンスホテル



作家・演出家・画家の大宮さんが、アメリカのパワースポット・シャスタ訪問時に得たエネルギーで描いた作品を壁紙にし、客室自体がパワースポットになるような空間を演出しました。

4 祖父江 慎 「部屋本 坊っちゃん」 道後館



「漱石コレクター」で知られるブックデザイナー・アートディレクターの祖父江さんが、ホテルの1室を小説「坊っちゃん」のテキストで埋め尽くし、体感する「部屋本」にしました。

5 三沢 厚彦 「Animal 2017-01-B2(クマ)」



現代日本を代表する彫刻家の三沢さんが、かつて道後公園にあった「道後動物園」へのオマージュとして、圧倒的な存在感で道後温泉本館を見守るクマを作り上げました。

6 浅田 政志 「鷺の恩返し 第八章 その式一朝六時、本日も湯が湧き人集うー」



写真家の浅田さんが道後の人々を撮影した作品。旅の途中でけがをした鳥人間の鷺太郎が、道後の湯で癒やされ、古代から現代まで道後を支え続けるというストーリーになっています。

7 梅 佳代 「坊っちゃんたち」



写真家の梅さんが、道後中学校の野球部男子生徒を被写体に道後温泉本館で撮影した作品。道後商店街にパナー作品として展示され、「道後男子」たちの顔が街中にあふれます。

8 イチハラヒロコ 「ことばのタオルを湯かごに入れて。」



ことばや文字をモチーフに作品を展開する美術家のイチハラさんが、自身の言葉を織り込んだオリジナルタオルを制作。また道後観光案内所では「イチハラヒロコの恋みくじ」も頒布。